

南陽市商工会
経営発達支援計画
小規模事業者実態調査
報告書【概要版】

平成30年1月

目次

I	調査概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査対象企業	1
3.	有効回答件数・回収率	1
4.	調査の方法	1
5.	調査の期間	1
6.	調査実施機関	1
7.	調査報告書の読み方及び注意事項	1
II	アンケート結果	2
1.	会社の概要	2
(1)	代表者年齢	2
(2)	創業からの業歴	2
(3)	業種	2
(4)	組織	3
(5)	資本金	3
(6)	売上高	3
(8)	従業員数	4
(9)	社会保険加入有無	4
(10)	労働保険加入有無	4
2.	業況全般について	5
3.	経営状況について	6
(1)	経営上の課題	6
(2)	商工会の支援下での経営課題解決について	7
(3)	今後の事業計画	7
(4)	後継者の決定状況	8
(5)	後継者のいない事業者の今後の意向	8
IV	調査票	9

I 調査概要

1. 調査の目的

南陽市商工会管轄区域内における小規模事業者の実態や経営課題を把握し、今後、これらの小規模事業者の支援計画を策定するうえで必要となる基礎資料を作成することを目的に実施した。

2. 調査対象企業

貴商工会から提供を受けた会員企業 900 社

3. 有効回答件数・回収率

調査対象件数	900 件
有効回収件数	536 件
有効回収率	59.6%

4. 調査の方法

調査対象企業に対して郵送アンケート調査を実施した。

5. 調査の期間

平成 29 年 10 月 2 日～11 月 15 日

6. 調査実施機関

株式会社東京商工リサーチ 山形支店 及び 本社（市場調査部）

7. 調査報告書の読み方及び注意事項

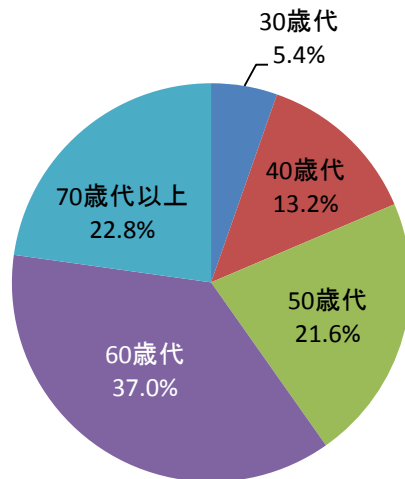
- 図表中の構成比率は、小数点第 2 位以下を四捨五入している関係で、必ずしも 100.0%とはならない。
- 複数回答の設問は、回答が 2 つ以上ありうるため、合計は 100%を超えることもある。
- 図表中の「N」とは回答件数の総数のことで、100%が何件の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
- 無回答については、除外して集計している。

Ⅱ アンケート結果

1. 会社の概要

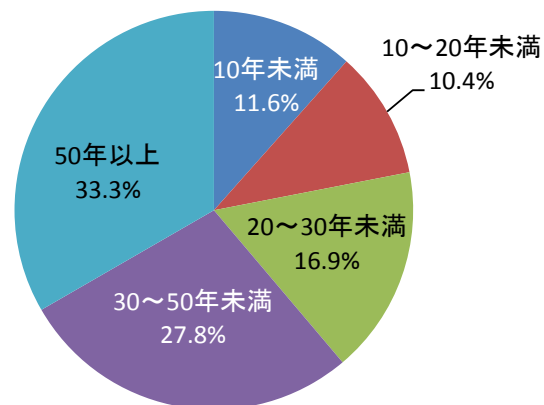
(1) 代表者年齢

(N=522)



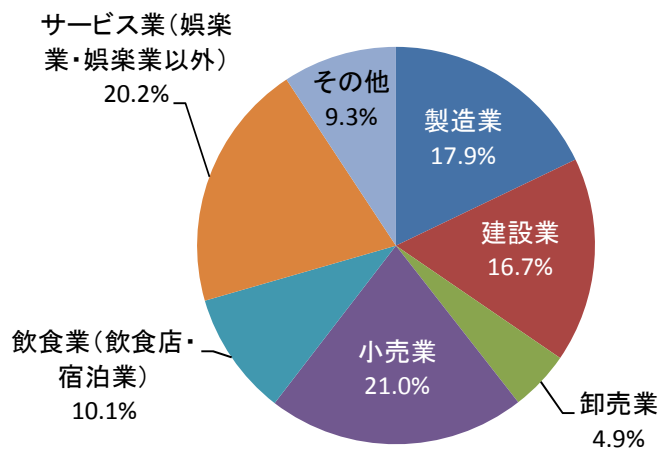
(2) 創業からの業歴

(N=492)

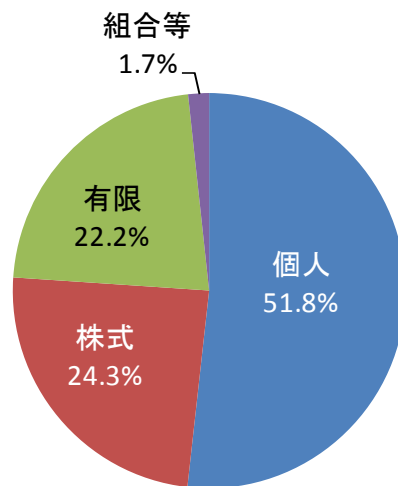


(3) 業種

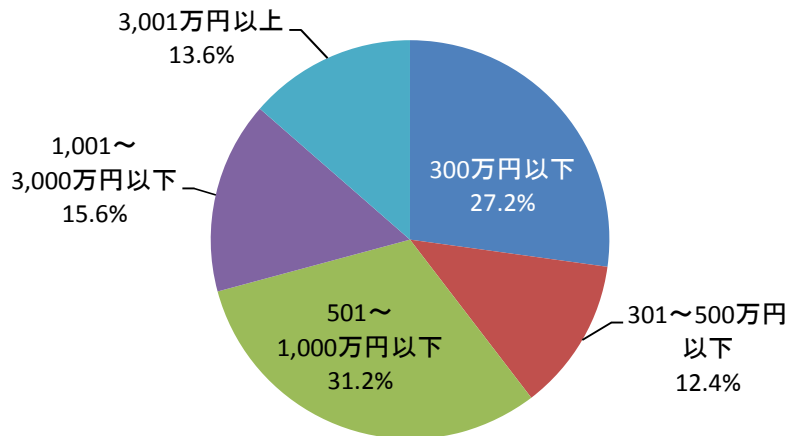
(N = 515)



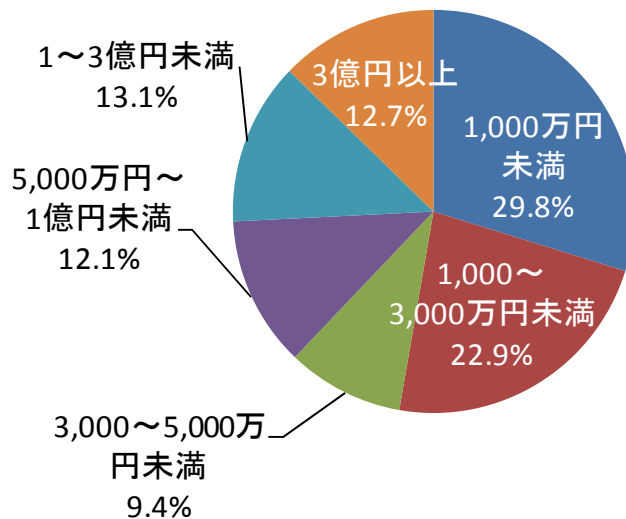
(4) 組織
(N = 522)



(5) 資本金
(N=250)



(6) 売上高
(N = 480)



(8) 従業員数

常勤役員

全体	平均
247	2.16
100.0	-

個人事業主

全体	平均
280	1.01
100.0	-

家族従業者

全体	平均
270	1.02
100.0	-

常時雇用者

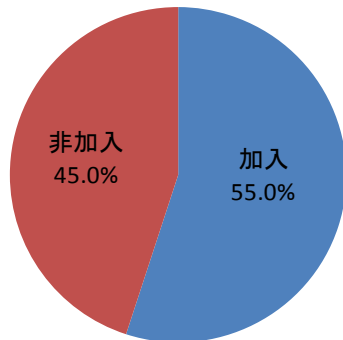
全体	平均
476	9.46
100.0	-

臨時パート雇用者

全体	平均
456	1.25
100.0	-

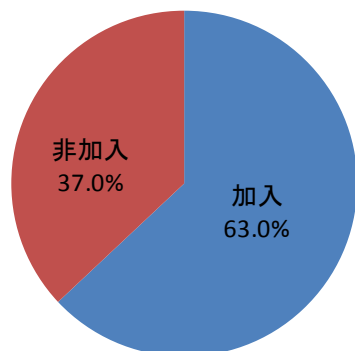
(9) 社会保険加入有無

(N = 491)



(10) 労働保険加入有無

(N = 481)

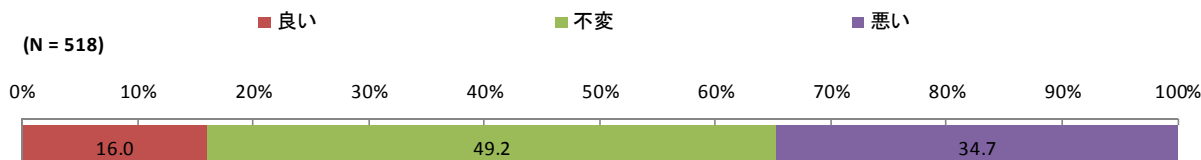


2. 業況全般について

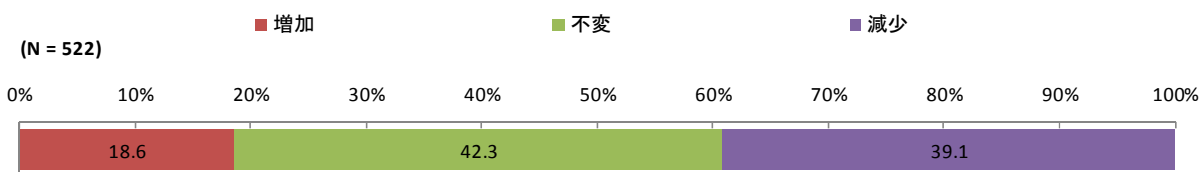
以下に各項目のDI値を記載する。

「業況」が▲18.7、「売上高」が▲20.5、「利益」が▲31.8、「販売価格（受注金額）」が▲10.8、「仕入価格（外注金額）」が28.7、「資金繰り」が▲15.0、「従業員数」が▲2.4となった。

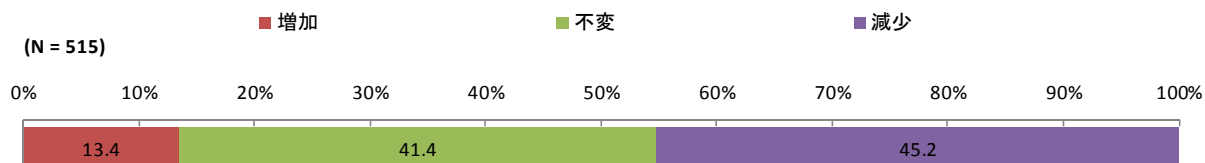
(1) 業況



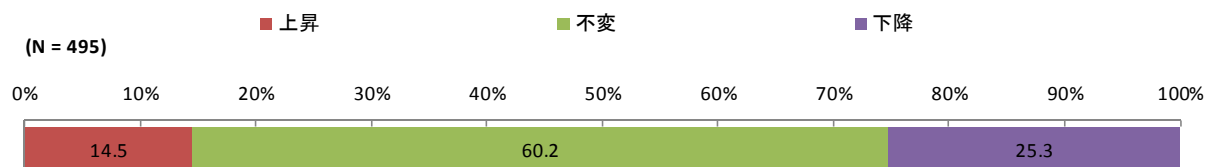
(2) 売上高



(3) 利益



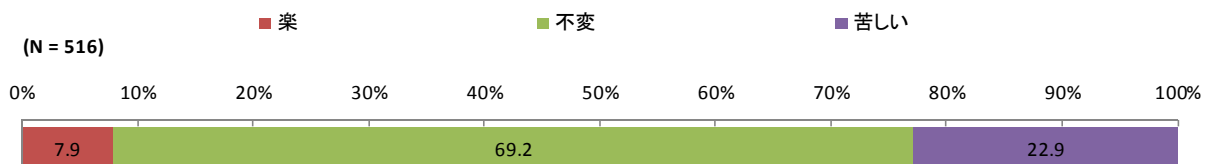
(4) 販売価格(受注金額)



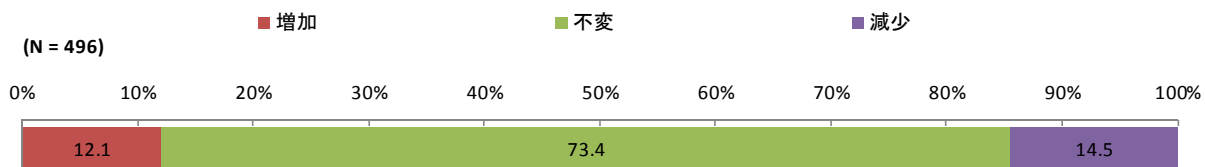
(5) 仕入価格(外注金額)



(6) 資金繰り



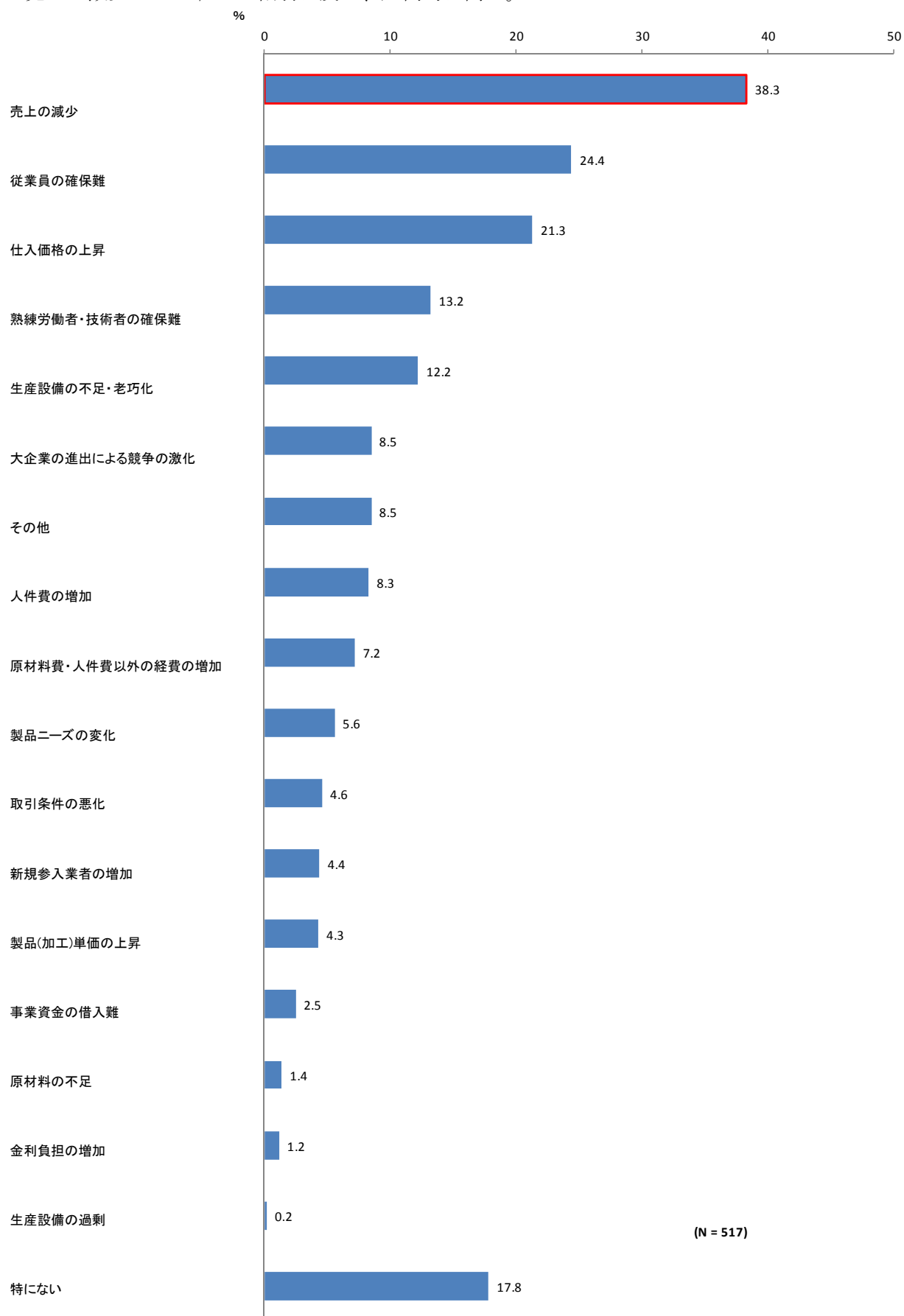
(7) 従業員数



3. 経営状況について

(1) 経営上の課題

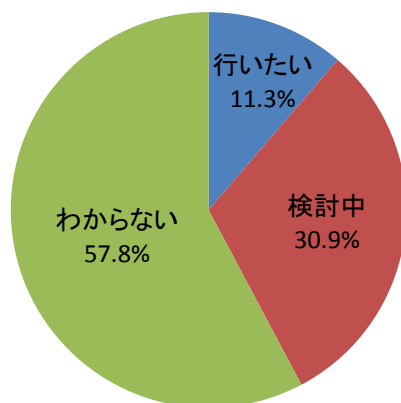
売上の減少が 38.3%と 4 割弱に及び、圧倒的に高い。



(2) 商工会の支援下での経営課題解決について

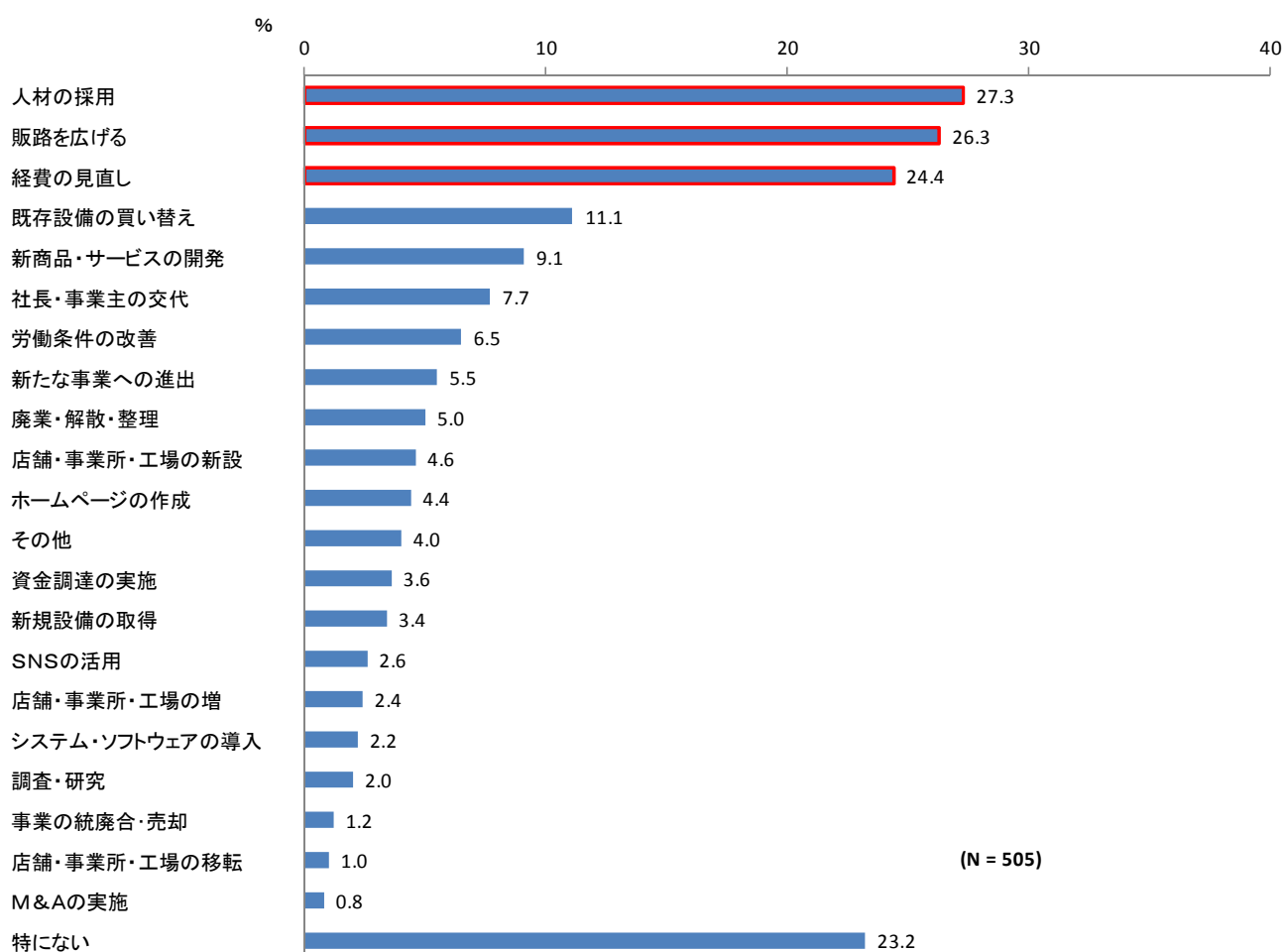
商工会の支援を受けながら、経営課題の解決を「行いたい」は 11.3%にとどまったが、「検討中」も 30.9%確認されることから、今後の支援活動の拡充が望まれる。

(N=433)



(3) 今後の事業計画

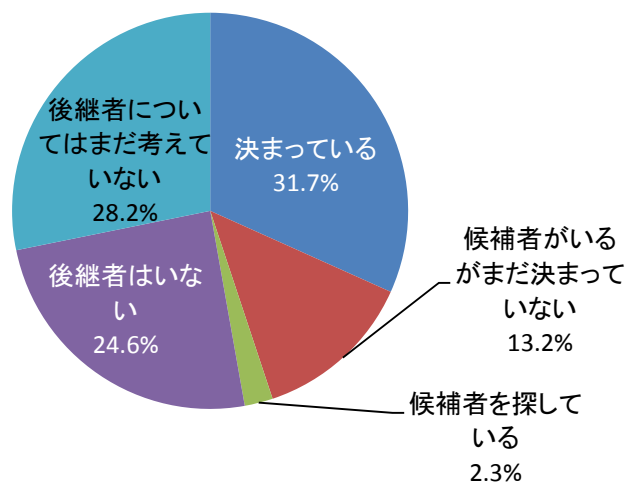
2割以上の回答となったのは、「人材の育成」(27.3%)、「販路を広げる」(26.3%)、「経費の見直し」(24.4%)の上位3項目のみである（「特になし」は除く）。



(4) 後継者の決定状況

「決まっている」が31.7%で、約3割の事業者が後継者が決まっているものの、「後継者についてはまだ考えていない」が28.2%、「後継者はいない」が24.6%確認され、この両方で52.8%と過半数を占め、廃業するリスクが高まっていることから、事業承継に対する支援を強化することが望まれる。

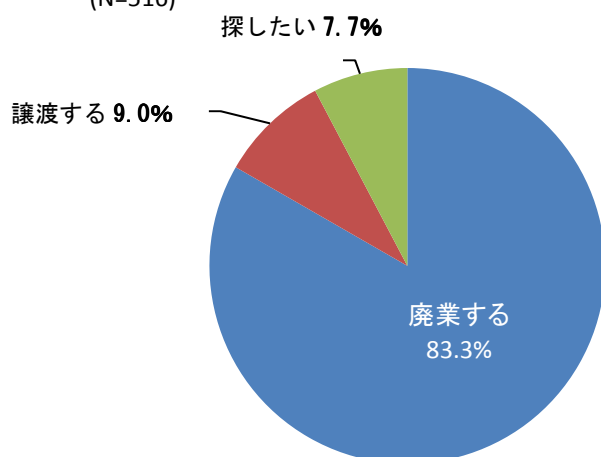
(N=517)



(5) 後継者のいない事業者の今後の意向

「後継者はいない」と回答した事業者のうち、「廃業する」が83.3%を占めていることから、これらの事業者が廃業する可能性は高いといえる。

(N=516)



3. 経営状況について

問 2. 現在直面している経営上の課題があればご回答ください（最大3つまで回答可）。

1. 売上の減少	2. 製品(加工)単価の上昇	3. 大企業の進出による競争の激化
4. 取引条件の悪化	5. 製品ニーズの変化	6. 生産設備の過剰
7. 仕入価格の上昇	8. 事業資金の借入難	9. 従業員の確保難
10. 新規参入業者の増加	11. 生産設備の不足・老朽化	12. 原材料の不足
13. 人件費の増加	14. 原材料費・人件費以外の経費の増加	
15. 金利負担の増加	16. 熟練労働者・技術者の確保難	
17. その他（		）
18. 特にない		

問 3. 問 2 の課題について商工会が支援しながら、解決を行いたいですか。

1. 行いたい	2. 検討中	3. わからない
---------	--------	----------

問 4. 今後の事業計画についてご回答ください（最大3つまで回答可）。

1. 販路を広げる	2. 経費の見直し	3. 資金調達の実施
4. 店舗・事業所・工場の新設	5. 店舗・事業所・工場の増	6. 店舗・事業所・工場の移転
7. 既存設備の買い替え	8. 新規設備の取得	9. システム・ソフトウェアの導入
10. 人材の採用	11. 労働条件の改善	12. 新たな事業への進出
13. 新商品・サービスの開発	14. 事業の統廃合・売却	15. 社長・事業主の交代
16. M & A の実施	17. 調査・研究	18. 廃業・解散・整理
19. ホームページの作成	20. SNS の活用	
21. その他（		）
22. 特にない		

問 5. 後継者は決まっていますか。

1. 決まっている	2. 候補者がいるがまだ決まっていない
3. 候補者を探している	4. 後継者はいない（1. 廃業する 2. 譲渡する 3. 探したい）
5. 後継者についてはまだ考えていない	

問 6. 商工会についてご要望がございましたら、ご記入ください。

* 本日はお忙しいところ、ご協力いただき有難うございました。

回収期限 11 月 15 日（水）までにご返送ください。

南陽市商工会
経営発達支援計画
小規模事業者実態調査
報告書【概要版】

調査主体：南陽市商工会

山形県南陽市若狭郷屋 839-1

電話：0238-40-3232

調査実施機関：株式会社東京商工リサーチ
